

公共交通不便地域対策(砧モデル地区) の実証運行について

1. 実証運行(デマンド型交通)について

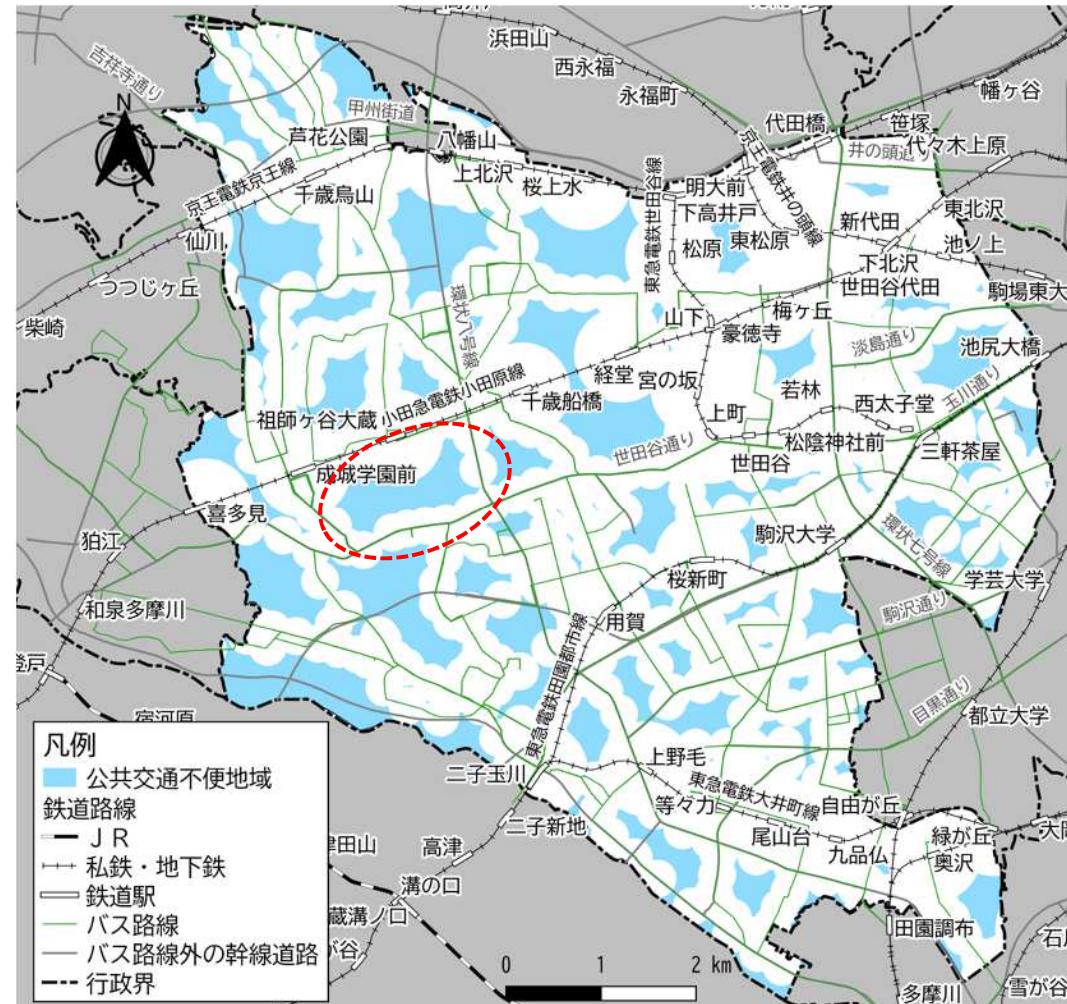
新たな公共交通不便地域対策に向けた検討

対策の方向性

今後見込まれる超高齢社会や単身高齢者の増加等を踏まえ、住み慣れた地域で自立して暮らし続けられるよう、地域が主体となるコミュニティ交通の導入について、一定の公費負担を伴う新たな公共交通不便地域対策を検討する。

想定される効果等

メインターゲットである高齢者が住み慣れた地域で自立して暮らし続けられるよう、買い物等の生活支援や外出機会の確保を狙う。また、地域活動の促進や健康増進といった移動がもたらす波及効果を確認する。



新たな公共交通不便地域対策の検討として、デマンド型交通の実証運行を実施する。

三者連携での取り組み

4

(体制イメージ)

乗って支える
利用促進 P R 活動

地域・協議会

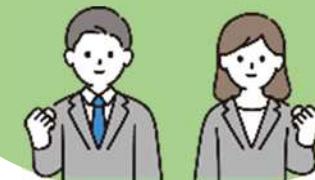


東急バス



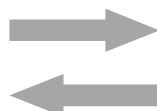
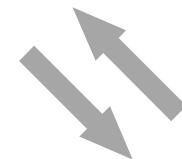
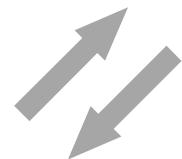
連携・協力

世田谷区



安全運行
運行管理

運行支援
運行に関する
協議・調整



運行事業計画

5

) 運行形態 区域運行

) 運行期間 令和5年5月1日～令和6年4月30日
運行実績を分析評価し、実証運行継続（最大3年間）の判断

) 運行時間 午前8時30分から午後6時

) 運行日数 週3日（月・水・金）

) 予約方法 電話または専用ウェブサイト



電話で予約する
専用ダイヤルを設置します。

お名前
利用人数
乗車したい場所（乗車地点）
降車したい場所（降車地点）
出発時間（日時）



専用ウェブサイトで予約する
事前に利用登録が必要です。

乗車したい場所（乗車地点）
降車したい場所（降車地点）
出発時間（日時）
利用人数
仮予約（確認）
予約確定



宇奈根・喜多見地区のシステムイメージ

運行区域

6

営業区域	世田谷区砧1～8丁目、大蔵1～3丁目、大蔵4丁目の一部、砧公園の一部
運送の区間	「砧地区～砧地区、砧地区～砧図書館」 砧地区含む全ての乗降地点間で乗車できる



乗降地点

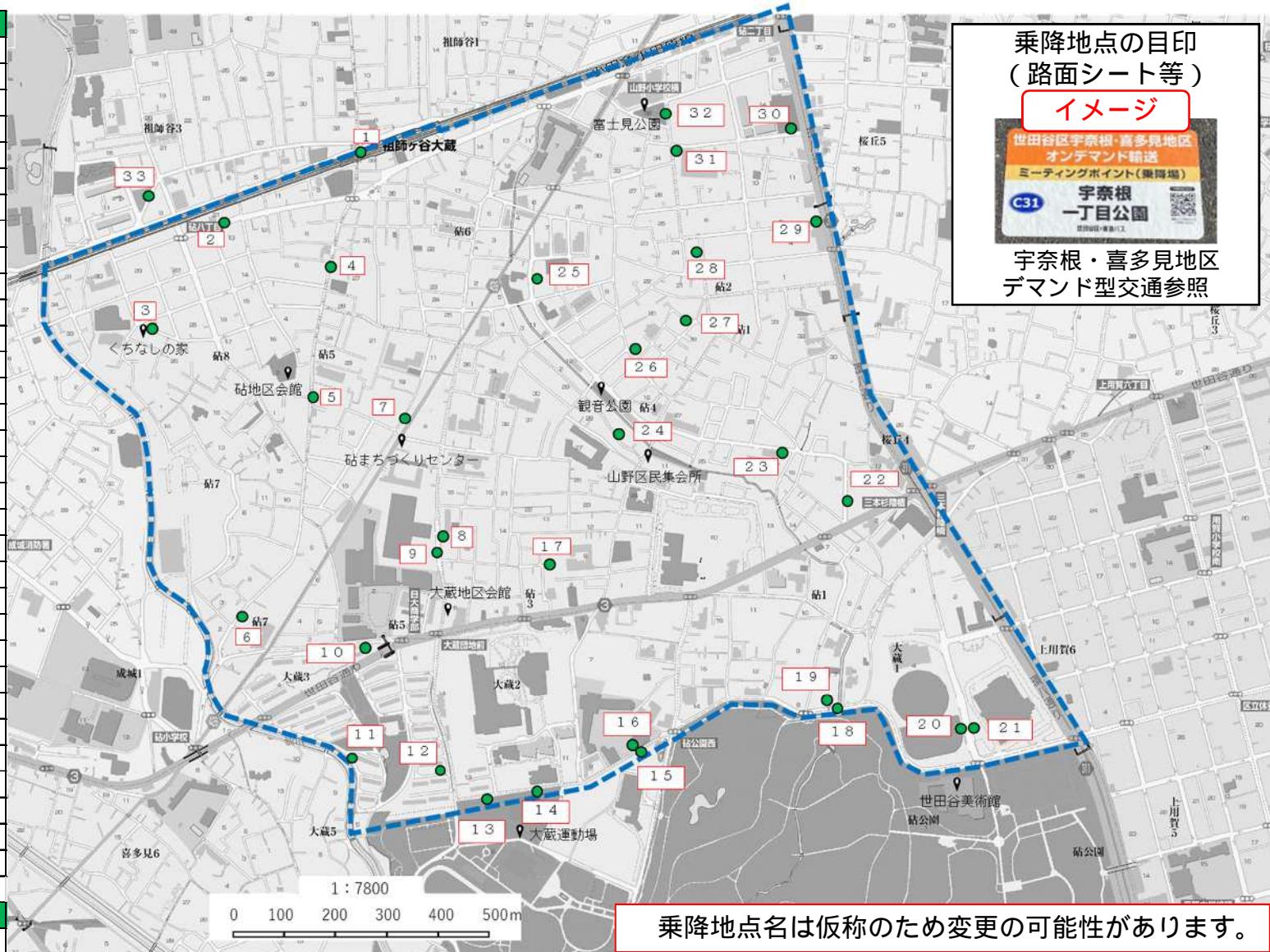
5月1日から当面の間（乗降地点）

7

既存バス停を除く乗降地点で当面の間運行する

乗降場所（区域内）	
1	祖師谷大蔵駅
2	パン屋
3	くちなみしふれあいの家
4	カフェ前
5	歯医者前
6	砧7丁目4番（マンション前）
7	コンビニ前（砧まちセン前）
8	砧郵便局
9	大学（東側）
10	公社住宅（30号棟）
11	公社住宅（8・9号棟）
12	公社住宅（5・6・7号棟）
13	大蔵運動場（テニスコート前）
14	大蔵運動場（屋内プール前）
15	大蔵運動場（屋外プール前）
16	学園前
17	福祉サービス施設
18	稻荷橋（二子玉川行）
19	稻荷橋（美術館行）
20	美術館前
21	美術館（二子玉川行）
22	パソコンショップ前
23	砧1丁目21番（マンション前）
24	山野児童館
25	コンビニ前（砧4丁目店）
26	クリニック前
27	砧4丁目18番
28	砧4丁目24番
29	M2ビル前
30	スーパー・マーケット前
31	大蔵給水所
32	富士見公園

乗降場所（区域外）	
33	砧図書館



乗降地点

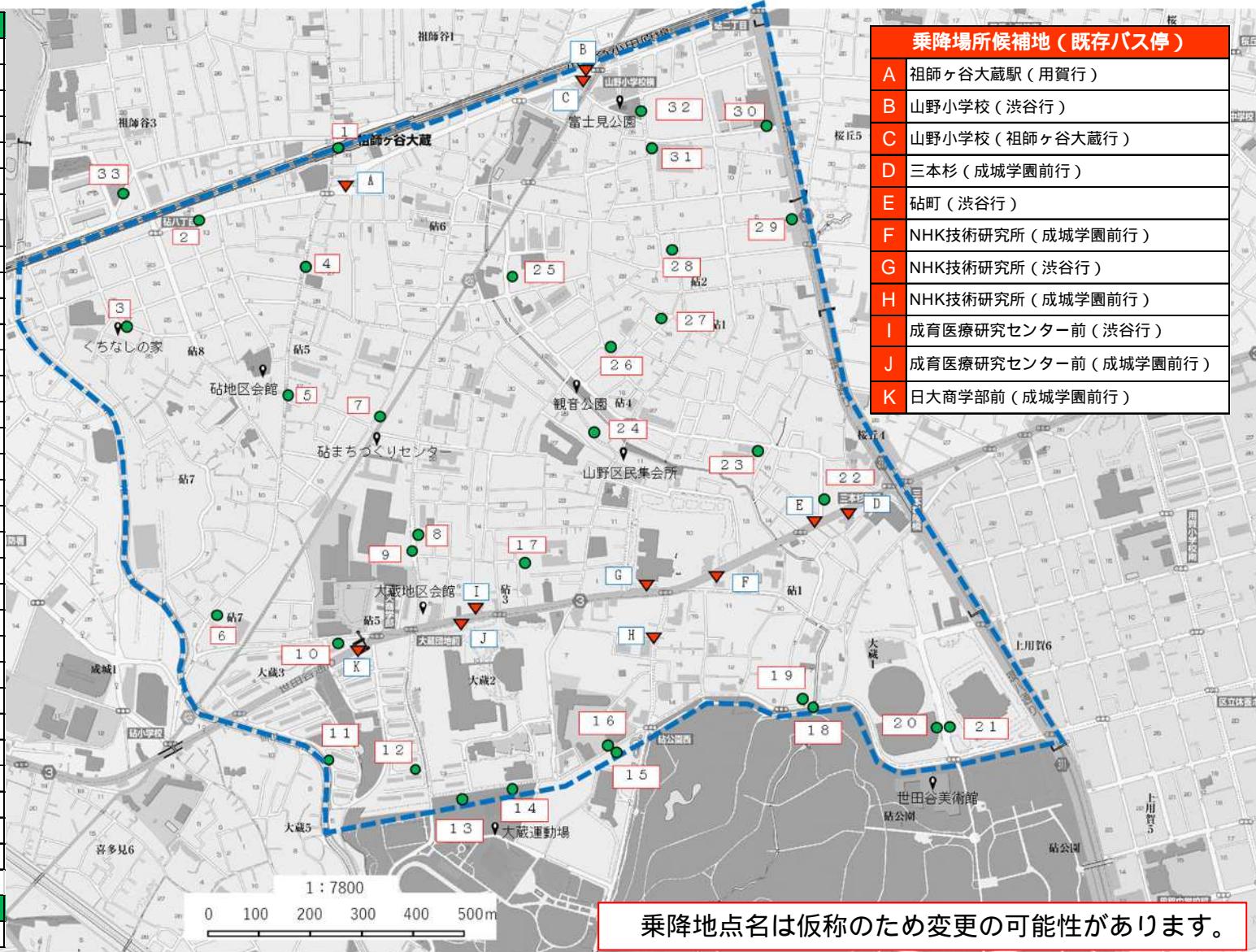
関係機関協議完了後（乗降地点）

8

関係機関協議完了後、既存バス停も乗降地点とし、運行する

乗降場所（区域内）	
1	祖師谷大蔵駅
2	パン屋
3	くちなしふれあいの家
4	カフェ前
5	歯医者前
6	砧7丁目4番（マンション前）
7	コンビニ前（砧まちセン前）
8	砧郵便局
9	大学（東側）
10	公社住宅（30号棟）
11	公社住宅（8・9号棟）
12	公社住宅（5・6・7号棟）
13	大蔵運動場（テニスコート前）
14	大蔵運動場（屋内プール前）
15	大蔵運動場（屋外プール前）
16	学園前
17	福祉サービス施設
18	稲荷橋（二子玉川行）
19	稲荷橋（美術館行）
20	美術館前
21	美術館（二子玉川行）
22	パソコンショップ前
23	砧1丁目21番（マンション前）
24	山野児童館
25	コンビニ前（砧4丁目店）
26	クリニック前
27	砧4丁目18番
28	砧4丁目24番
29	M2ビル前
30	スーパー・マーケット前
31	大蔵給水所
32	富士見公園

乗降場所（区域外）	
33	砧図書館



乗降地点名は仮称のため変更の可能性があります。

乗降地点

関係機関協議完了後(既存バス停)

道路交通法第44条第2項第2号の規定に基づく既存バス停留所の使用について(案)

9

旅客の運送の用に供する自動車が停車又は駐車をする乗合自動車の停留所候補地の名称等

停留所の名称	所在地	運行系統	
		東急バス	小田急バス
祖師ヶ谷大蔵駅	世田谷区砧6丁目36番	用01	—
山野小学校	世田谷区砧6丁目9番	渋23・用01	—
	世田谷区砧6丁目8番	渋23・用01	—
三本杉	世田谷区砧1丁目2番	渋24	
		用06・等12	渋26
砧町	世田谷区砧1丁目15番	渋24	
		用06・等12	渋26
NHK技術研究所	世田谷区砧1丁目9番	渋24	
		用06・等12	渋26
		玉31	—
成育医療研究センター前	世田谷区砧1丁目10番	玉31	—
		渋24	渋26
	世田谷区大蔵2丁目10番	用06・等12・玉31	渋26
日大商学部前	世田谷区大蔵3丁目2番	渋24	
		用06・等12・玉31	渋26

に停車又は駐車する旅客の運送に供する自動車の範囲

運行事業者		事業形態
委託者	受託者	
東急バス	東急トランセ	一般乗合旅客自動車運送（区域運行）

の停車又は駐車は の運行時間帯に限る

上記既存バス停の活用に向け、関係機関と協議・調整中。

適用する運賃

10

適用する運賃		
普通運賃	現金・IC	運賃額 大人300円・小児150円
	70歳以上	運賃額 100円
旅客運賃の割引	普通旅客運賃 5割引	身体障害者割引・知的障害者割引 児童福祉法適用者割引・精神障害者割引
その他	未就学児	無料

運行の使用車両等

11

車種	TOYOTA ハイエース ウェルジョイン
定員	10人乗り（乗務員席含む）
長さ	4,840mm
幅	1,880mm
高さ	2,105mm
備考	手すり・オートステップ付



実証運行の目標数値等

12

改善の見通しが立たない場合は、運行形態変更を含む抜本見直しを検討する。

状況に応じた改善策
(日数、運行曜日、料金等)を検討する。

この目標数値を
区民、運行事業者、区の三
者で共有し、利用促進に努
めることとする。

平均利用者数35人未満／日、 平均利用者数60人以下／日、
収支率20%未満



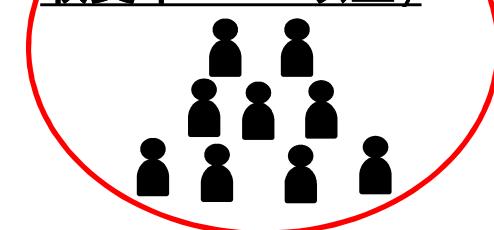
抜本的見直し

平均利用者数60人以下／日、
収支率25%未満



状況に応じた改善策

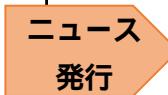
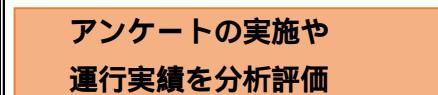
~~平均利用者数90人／日
(1年間で14,040人、
収支率30%以上)~~



実証運行の目標数値

今後のスケジュール

13

項目	2023年			
	2月	3月	4月	5月以降
国土交通省関東運輸局への許認可申請 (に向けた手続き)	申請 			認可・許可 
地域への情報発信等 (ニュース発行・説明会等の開催)		ニュース 発行 	地域説明会 予約講習会 	
区域運行	既存バス停以外の乗降地点の活用			5月1日から実証運行開始 
	既存バス停含めた乗降地点の活用		関係者協議 	協議が調い次第、活用開始 
実証運行開始後の調整				アンケートの実施や 運行実績を分析評価 
				定期的に地元協議会等を開催し、 運行改善策を検討 

2. その他

実証運行に向けて(プロモーション)

15

コミュニティ交通ニュースを運行地域へ全戸配布

砧 大蔵 コミュニティ交通ニュース vol.1

世田谷区では、鉄道駅やバス停から一定以上離れた公共交通不便地域における対策について、地域の方々と協働し検討を進めてきました。
小型バス車両すら通行困難である狭い道路が多いことから、ワゴン車を活用したコミュニティ交通の導入に向けて検討を重ね、この度、砧・大蔵地区における実証運行を令和5年5月から実施することとなりました。
今後、実証運行の実施に向けた事前の周知、説明会等を実施予定です。日程等につきましては改めてお知らせいたします。

AIを活用したデマンド型交通の実証運行を開始します

運行概要（案）

期 間	令和5年5月～令和6年4月 ※運行実績を踏まえ、 実証運行最終（最大3年間）の判断
時 間	午前8時半～午後6時
運 費	大人(中学生以上) 300円 小児(小学生) 150円 未就学児 無料 高齢者(70歳以上) 100円
日 敷	週3日(月・水・金)
車 向	ワゴン車(1人乗り)
予約方法	電話または専用予約サイト

運行区域
砧ヶ谷大蔵駅
大蔵運動場
砧公園

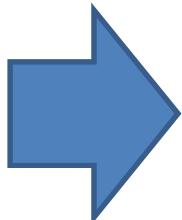
砧1～8丁目、大蔵1～3丁目を運行いたします。
点線で囲った区域内に乗降地点を複数設置します。
※現在、35か所程度の乗降地点を候補地として、調整中です。

運行事業者を東急バス株式会社に選定しました！

デマンド型交通ってなに？
一般的な路線バスとは違い、運行ルートが固定されておらず、利用者の予約状況に応じて、AI等を活用し乗降地点間を最適なルートで運行する予約制乗合交通です。

AI活用ってなに？
AI（人工知能）が利用者の予約に応じて配車時間やルート設定を行い、最適な運行を実現します。近年AIを活用した配車システムの技術向上等もあり、都市部でも実証運行が行われています。

- 令和4年12月発行
- ・実証運行を実施のPR開始
 - ・運行事業者の選定



地域の協議会・区・東急バス 連携

コミュニティ交通ニュース vol.2

調整中

- 令和5年3月発行（予定）
- ・実証運行計画内容のお知らせ
 - ・詳細に関する説明会実施のお知らせ

実証運行に向けて(プロモーション)

16

地域の協議会・世田谷区・東急バスが連携し、説明会や使い方講習会を実施する。

実証運行内容について説明会
を実施する



喜多見・宇奈根地区での説明会の様子

予約システムの使い方講習会
を実施する



地域でのスマホ講座の様子